

平成24年度第2回長崎県後期高齢者医療広域連合懇話会 開催結果概要

- 1 開催日時 平成24年11月30日（金）午後1時26分から午後3時41分まで
- 2 開催場所 長崎市栄町4番9号 長崎県市町村会館 4階 第1会議室
- 3 出席委員 10名
貞森会長、庄野副会長、徳永委員、鴨川委員、相良委員、久保委員、
高原委員、田川委員、田代委員、井手委員
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議の概要

(1) 説明事項

- ア 平成25年度の保健事業等について
- イ 後期高齢者医療肺炎球菌ワクチン接種費助成事業について
- ウ 保険料の収納（対策）について

(2) 意見交換

- ア 平成25年度の保健事業等について

- 健康診査事業

【委員】 後期高齢者医療の被保険者は、既に疾患がある方や入院中の方もいらっしゃる
ので、受診率の伸びは厳しいかもしれない。

- はり、きゅう施術費助成事業

【委員】 はりきゅう1回につき700円の補助は、1回の施術料に対してどのくらいの
補助になっているのか。

【事務局】 施術所によって施術単価は異なるが、保健事業の助成は1回700円、月5回
を限度に行っている。

- 口腔ケア事業

【委員】 口腔ケアのポスターは、歯科医院だけでなく、医科診療所にも掲示することで、
より多くの被保険者へ事業の周知ができるのではないかと。

【事務局】 本年度までは歯科医院でポスターの掲示をお願いしてきたが、医科診療所での
掲示もお願いできれば周知効果が期待できるかもしれない。

【委員】 口腔ケアを含めた口全体の機能向上が、高齢者には必要である。

● 重複多受診者等訪問指導事業

【委員】 複数の医療機関を受診すると、重複投薬や薬の飲み合わせなどの副作用について苦慮されるし、医療費削減の観点からも適正な受診・投薬が必要である。

【委員】 お薬手帳は、どの医療機関で、どういう薬を処方されたかわかるように1冊にまとめておいてほしい。

イ 後期高齢者医療肺炎球菌ワクチン接種費助成事業について

【委員】 肺炎球菌ワクチン接種助成事業の対象は、被保険者ではなく、事業を行っている市町ということなのか。

【事務局】 市町が行っている事業に対して、一部の費用を助成しようとするもの。

【委員】 病気の予防でワクチン行政が進んでいて、ワクチンを使っていこうという流れはあるが、肺炎球菌ワクチンに対しては、まだ長崎県では進んでいない。

【委員】 肺炎球菌ワクチン接種の科学的根拠を集めて、十分に検討する必要がある。

【委員】 肺炎球菌ワクチン接種をした場合、接種履歴管理が大事になる。